

住まい事始め「玄関って！日本そのもの

「玄関とエントランスその2」

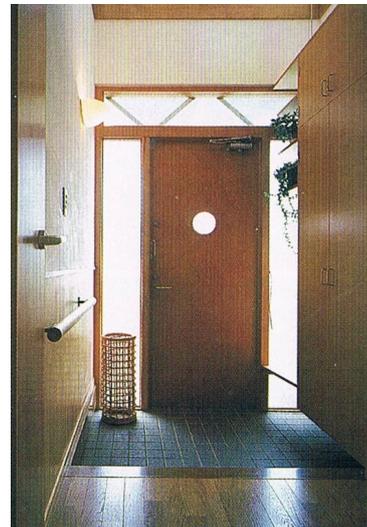
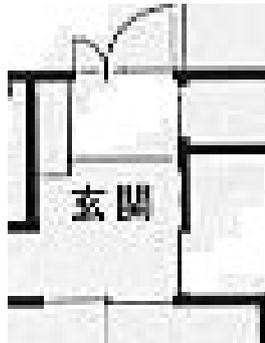
家族のスタイルによつての玄関づくり

1. 通常の玄関

玄関を設計する際の条件は、誰でもがすんなり理解する玄関のスタイルがあり、次のような内容で設計すると特に異存あるいは意見はなくOKとなります。

それは、間口 1.8m(一間)、土間は0.9~1.2mの奥行でタイル張り、床はフローリングで土間との段差は20cmほど、そして靴入れなどの収納BOXが基本条件で玄関として成立します。但し、3~4人家族で延べ30坪ほど、工事費は1~2千万円の場合ですが。

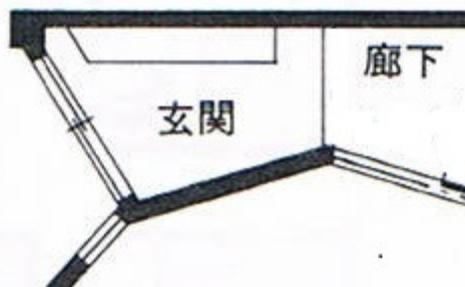
通常スタイルの玄関でもその要素の組み合わせや素材の使い方、細部の味付けなどでその家らしい表情が生まれています。



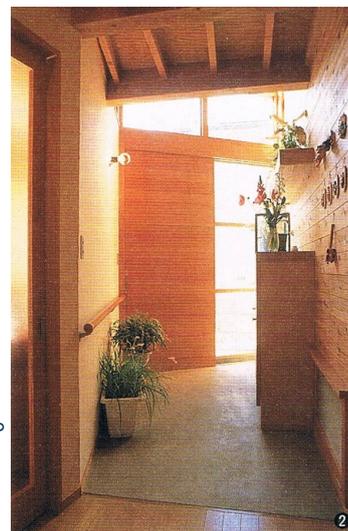
2. バリアフリー玄関

高齢者用の玄関でのバリアフリーは、土間とホール(廊下)の床に段差を0に近い状態にした場合のことです。こうした作りは健常者の住まいでも有効ですので採用してもよいでしょう。

バリアフリーの玄関は、さらに高齢者が玄関での行為を安全安心して行えるように手すりを設置、履物の着脱用にベンチを、そして床面の材料は通りにくい種類を選択、また玄関のドアも引き戸を採用などの配慮が必要です。



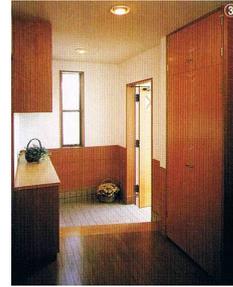
外のポーチ床面から玄関内土間部分の床、そして廊下の床面は段差無しの玄関で引き戸としています。車椅子利用の場合は、外に対しても段差無しが望ましいでしょう。



3.正面玄関と内玄関 家族制度の影響で主人とお客様の玄関用とともに家族用の内玄関を別途設けたタイプ

4.収納付玄関 玄関廻りの備品が多数あるためその収納棚などを設けた玄関

→



5.別室付玄関 玄関の機能と分離したスペースのあるタイプ

6.廊下兼玄関 玄関としての独立したスペースを取らないで兼用したタイプ

7.二世帯用玄関 親と子世帯の靴などの収納部分や土間スペースを共用するか分離するか

8.デッキ付玄関 玄関に接続して外にウッドデッキいる

9.作業用スペース付玄関 多目的スペースを付属した玄関

10.和風玄関 木や土壁などを多用した純和風の玄関

→



11.庭の見える玄関 庭が見える落ち着いた雰囲気のある玄関

12.オブジェのある玄関 自慢のオブジェや作家の作品が組み込まれた玄関

13.中2階の玄関 スキップフロア構成をした住宅の玄関

14.ゆったり玄関 限られた延床面積の中で玄関もゆとりを取れないが、しかし……、

15.サンルームの玄関 ハーブを植えたガラス張りのサンルームと兼用した玄関

→



16.石張りの玄関 大理石などを多用したリッチな玄関

17.マンションの玄関 リフォームしたケース

→



18.店舗&ギャラリー兼用の玄関 作品を展示するギャラリー兼玄関

19.など。

玄関スペースは、限られた場所ですが、考え方ひとつで機能的にも快適性もとみ、そして変化のある楽しい所にもなります。

